

## コンセプトは「まちとつながる」 地域共生・ES重視の"くつろぎと癒しの空間"



「まちとつながる」がコンセプトの拠点を構築。共用部を市民が通行に使ったり、採用スペースは歩道に面するなど、開かれたセンター運営を行っている











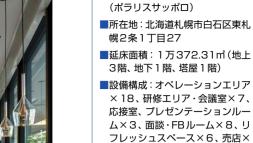
オペレーションルーム。柱をなくし、用途に合わせた各種会議室があるのが特 徴。部屋から一歩でればリフレッシュできるスペースが広がる



300席ある社員用カフェテリア。大勢でもひとりでも 自由に過ごせる



中庭を中心に設けた回廊は社員同士のコミュニ ケーションを誘発する仕組み



× 18、研修エリア・会議室×7、応接室、プレゼンテーションルーム×3、面談・FBルーム×8、リフレッシュスペース×6、売店×1、食堂×1、救護室×2、ロッカールーム×2、駐車場90台、駐輪場55台、企業主導型保育園、自家発電装置
■在籍人数:約1500名

■センター名称: Polaris Sapporo

■仕耤入致・約1500~

■ブース数:約1300席

■業種・業態: 通信・官公庁・EC/ 通販など

■運用開始時期:2019年9月

## **予営コメント**

優秀賞を受賞できたこと大変うれしく思います。社員の声を反映した「Polaris\_Sapporo」は、コミュニケーションを重視した働きやすい運用環境で、ES向上、生産性・品質強化、KPI達成につながっています。社員とともに築いた環境、地域との信頼関係を礎に、今後も地域に根差したセンターとして成長してまいります。

## 講評

コンタクトセンター業務が活発な札幌において、地域とのつながりを大切にした特徴的な機能を有するセンター環境です。施設内に企業主導型保育園を有し、施設中央には中庭や吹き抜けを設置して建屋全体への採光にこだわっています。また、カフェテリアや採用センターは外部から見えることでつながりを表現するなど、自社設計・自社保有ならではのオフィス環境構築により、社員の働きごこちを上げるというテーマを実現した環境構築を評価します。





「気兼ねなくくつろぎたい」。雪国ならではの「靴、衣服の置き場に困る」。 スタッフの声に耳を傾けたファシリティを完備

保育園は地域にも枠を開放する。 計員には保育料を補助

74 CALLCENTER JAPAN 2023.2 CALLCENTER JAPAN 2023.2